

平成27年度上半期 業績の概要

平成27年11月26日

日本生命保険相互会社

決算のポイント

- 新契約業績は、件数・保障額等・年換算保険料のいずれも前年同期比増加。
保有契約は、保障額等が前年度末比減少したものの、件数・年換算保険料は増加。
- 保険料等収入は、前年同期比＋17.3%増加の2兆8,961億円。
- 基礎利益は、主に利差益の増加を背景に、前年同期比＋712億円増加の3,933億円。
経常利益は、前年同期比▲238億円減少の2,589億円。
- 基金・諸準備金等に劣後特約付債務を加えた自己資本は、
前年度末比＋4,621億円増加の4兆6,682億円。
ソルベンシー・マージン比率は、前年度末比▲10.4ポイント減少の920.4%。

①保険成績（新契約、解約・失効）

個人保険・個人年金保険

新契約

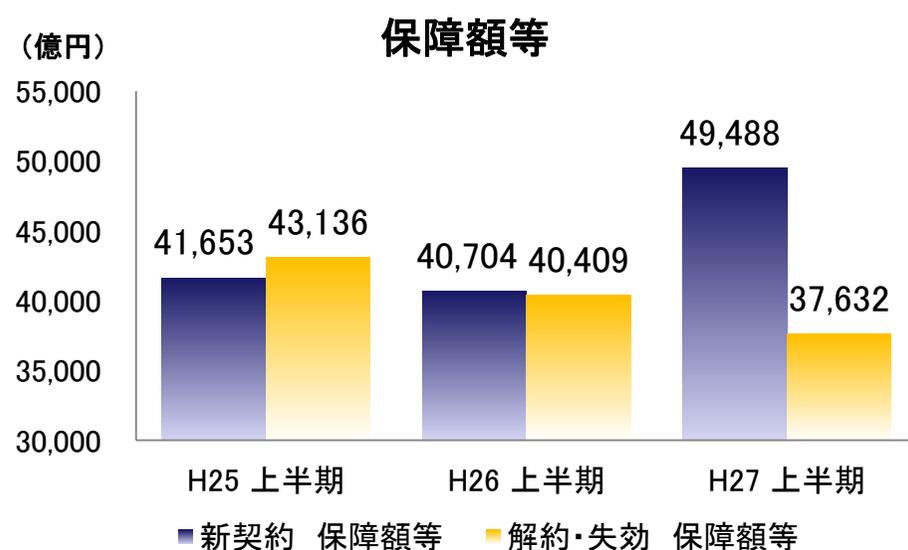
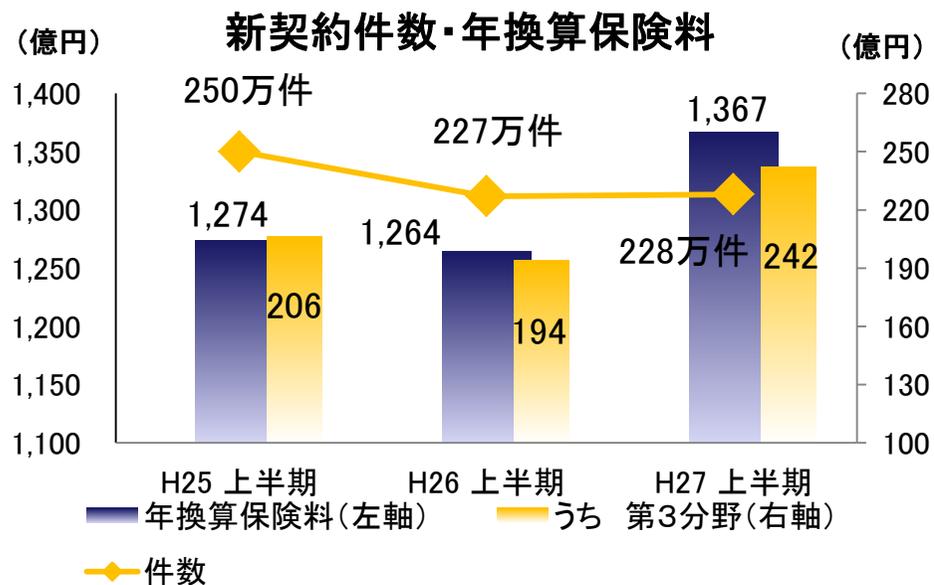
(単位: 万件、億円、%)

	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
件数	227	▲ 9.3	228	0.8
保障額等	40,704	▲ 2.3	49,488	21.6
年換算保険料	1,264	▲ 0.7	1,367	8.1
うち 第3分野 (医療保障・生前給付保障等)	194	▲ 5.9	242	24.6

解約・失効

(単位: 億円、%)

	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
保障額等	40,409	△ 6.3	37,632	△ 6.9



①保険成績（チャネル別新契約の状況）

個人保険・個人年金保険

営業職員等チャネル

(単位: 万件、億円、%)

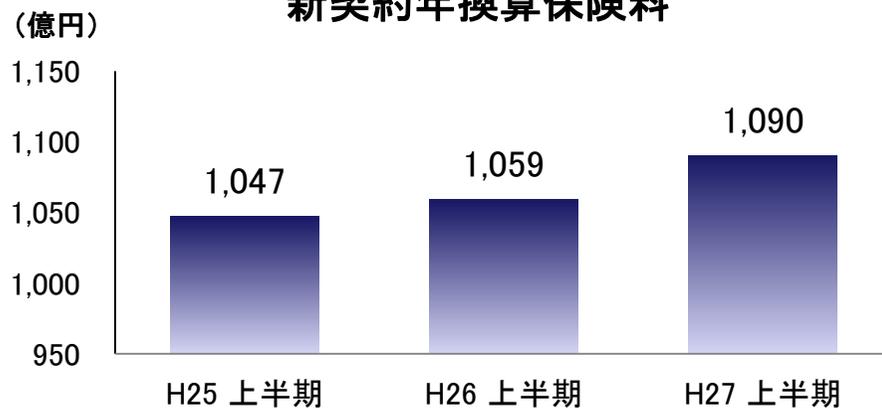
	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
件数	224	▲ 9.3	224	0.1
保障額等	38,575	▲ 1.8	46,448	20.4
年換算保険料	1,059	1.1	1,090	2.9

銀行窓販チャネル

(単位: 万件、億円、%)

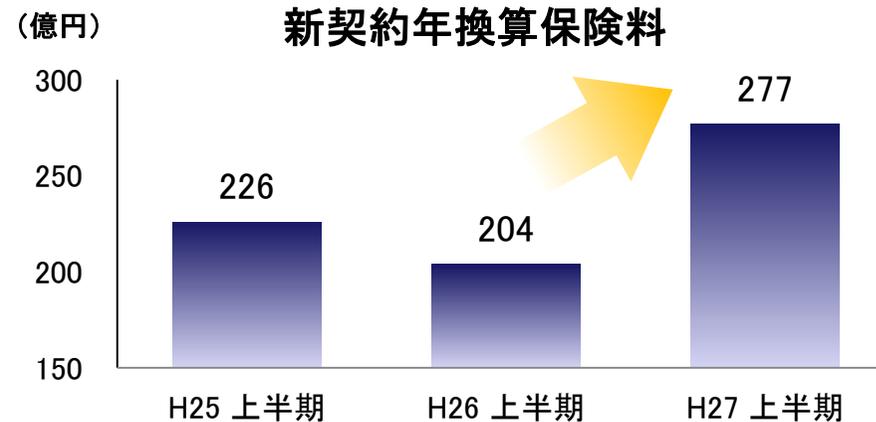
	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
件数	2	▲ 8.1	4	70.3
保障額等	2,128	▲ 10.3	3,039	42.8
年換算保険料	204	▲ 9.4	277	35.3

営業職員等チャネル
新契約年換算保険料



■ 営業職員等チャネル 新契約年換算保険料

銀行窓販チャネル
新契約年換算保険料



■ 銀行窓販チャネル 新契約年換算保険料

①保険成績（保有契約）

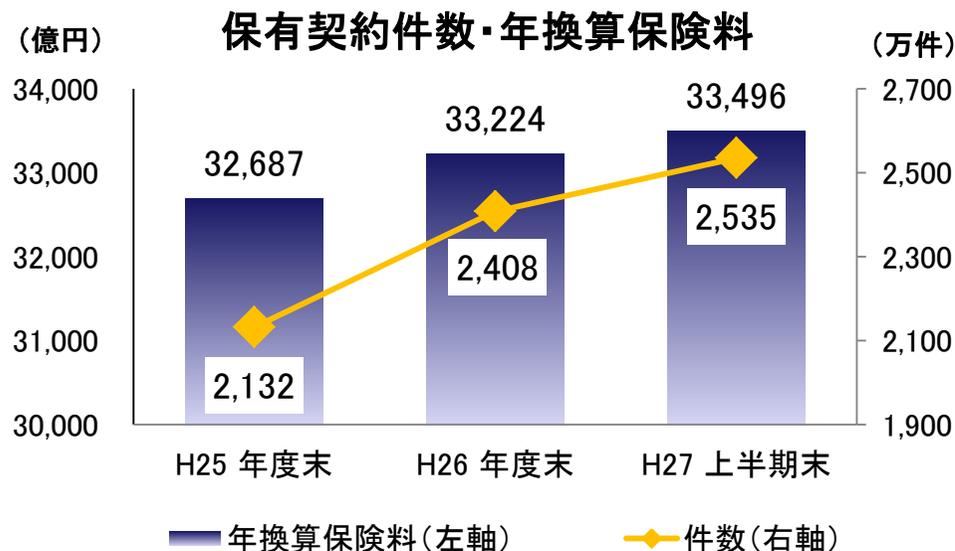
個人保険・個人年金保険

保有契約

(単位:万件、億円、%)

	平成26年度末	前年度末比	平成27年度 上半期末	前年度末比
件数	2,408	13.0	2,535	5.3
保障額等	1,681,055	▲ 2.2	1,670,234	※ ▲ 0.6
年換算保険料	33,224	1.6	33,496	0.8
うち 第3分野 (医療保障・生前給付保障等)	6,002	0.7	6,055	0.9

※H26年度上半期末時点の前年度末比減少率は、▲1.5%



団体保険・団体年金保険

団体保険

(単位:億円、%)

	平成26年度末	前年度末比	平成27年度 上半期末	前年度末比
保有契約高	925,954	0.6	927,856	0.2

団体年金保険

(単位:億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成27年度 上半期末	前年度末との差異
一般勘定	107,946	4,342	109,089	1,143
特別勘定	8,860	▲ 806	12,229	3,368
合計	116,806	3,535	121,319	4,512

(ご参考)

ニッセイアセットマネジメント	22,707	3,739	21,507	▲ 1,199
グループ合計	139,513	7,275	142,826	3,312

②損益計算書等

保険料等収入・保険金等支払金

(単位:億円、%)

	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
保険料等収入	24,682	4.0	28,961	17.3
うち 個人保険・個人年金保険	16,312	5.2	16,744	2.6
うち 団体保険・団体年金保険	8,092	2.0	11,943	47.6
保険金等支払金	18,244	△ 3.5	18,569	1.8
うち 個人保険・個人年金保険	11,686	△ 4.6	11,287	△ 3.4
うち 団体保険・団体年金保険	6,291	△ 1.2	7,003	11.3

事業費

(単位:億円、%)

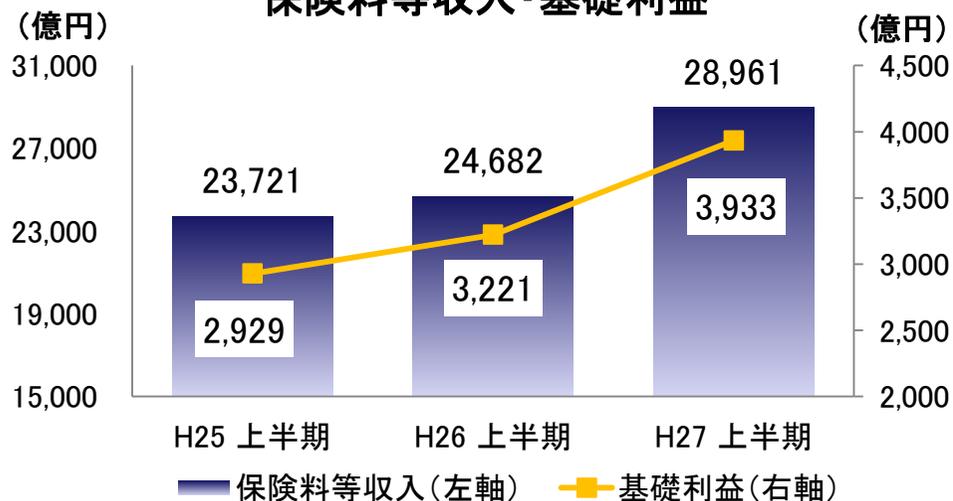
	平成26年度 上半期	前年同期比	平成27年度 上半期	前年同期比
事業費	2,824	1.2	2,838	0.5

基礎利益

(単位:億円)

	平成26年度 上半期	前年同期 との差異	平成27年度 上半期	前年同期 との差異
基礎利益	3,221	291	3,933	712
利差	836	364	1,477	641
危険差	2,119	▲ 58	2,230	110
費差	265	▲ 14	225	▲ 40

保険料等収入・基礎利益



○基礎利益の内訳は、保有契約の構成等、当社固有の要素を勘案して独自の方式で算出したもの

経常利益等

(単位:億円)

	平成26年度 上半期	前年同期 との差異	平成27年度 上半期	前年同期 との差異
経常利益	2,828	▲ 12	2,589	▲ 238
特別損益	▲ 1,267	352	▲ 1,081	186
税引前中間純剰余	1,560	339	1,508	▲ 52
中間純剰余	1,450	495	1,381	▲ 68

③健全性の状況

有価証券の含み損益

(単位:億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成27年度上半期末	前年度末との差異
公社債	27,354	8,820	26,962	▲ 392
株式	49,919	21,625	42,590	▲ 7,329
外国証券	31,537	14,122	25,713	▲ 5,823
その他	1,521	609	1,323	▲ 198
時価のある有価証券	110,333	45,178	96,589	▲ 13,743

実質純資産額

(単位:億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成27年度上半期末	前年度末との差異
実質純資産額 (実質純資産比率※)	164,477 (26.9%)	49,235	151,616 (25.0%)	▲ 12,860

※「実質純資産比率」=「実質純資産額」÷「一般勘定資産」

ソルベンシー・マージン比率

(単位:億円)

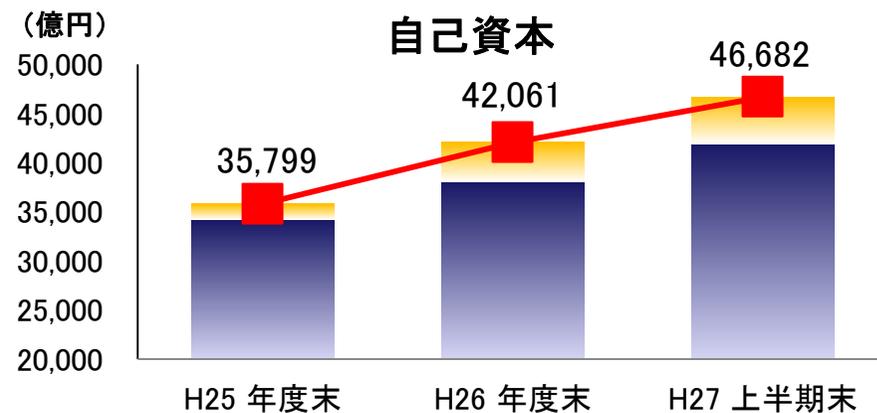
	平成26年度末	前年度末との差異	平成27年度上半期末	前年度末との差異
ソルベンシー・マージン総額	134,210	39,838	125,155	▲ 9,055
リスクの合計額	28,836	4,610	27,195	▲ 1,641
ソルベンシー・マージン比率	930.8%	151.8ポイント	920.4%	▲10.4ポイント

自己資本

(単位:億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成27年度上半期末	前年度末との差異
基金・諸準備金等①	38,065	3,836	41,937	3,871
純資産の部(※)	14,913	52	16,296	1,382
うち 基金	2,000	▲ 500	2,000	-
うち 基金償却積立金	11,000	500	11,000	-
うち 社員配当平衡積立金	500	-	500	-
負債の部	23,151	3,784	25,640	2,488
うち 危険準備金	12,502	2,444	13,975	1,472
うち 価格変動準備金	7,787	1,554	8,802	1,015
劣後特約付債務②	3,995	2,425	4,745	750
自己資本(①+②)	42,061	6,262	46,682	4,621

※「純資産の部」は、貸借対照表上の純資産の部合計から、評価・換算差額等合計を控除した数値
(平成26年度末は、剰余金処分後の数値)



H27年度決算の見通し

	平成26年度	平成27年度見込み	
		前回発表予想	今回発表予想
保険料等収入	5兆3,371億円	減少	減少～横ばい
基礎利益	6,790億円	約6,500億円	横ばい
自己資本	4兆2,061億円	約4兆6,000億円	約4兆7,000億円

<保険料等収入>

一時払終身保険の販売が前年度比減少すると見込むものの、上半期が好調だったことから上方修正し、減少～横ばいの見通し

<基礎利益>

利差益が上半期に増加したことから上方修正し、横ばいの見通し

<自己資本>

1,000億円上方修正し、約4兆7,000億円の見通し

(参考) 買収・経営統合後のスケジュールについて

三井生命

2015年11月9日

TOBの開始

2015年12月21日

TOBの終了

2015年12月29日

TOBの決済開始

速やかに完全子会社化
手続きを開始

2016年3月末頃まで

完全子会社化手続きの
効力発生

日本生命による三井生命の連結開始は
2015年12月31日の予定

豪州MLC生保事業

2015年10月27日

最終契約の締結

2015年11月～

投資関連事業等の切り離し、
認可取得等

2016年9月～12月

株式取得完了

日本生命によるMLC生保事業の連結開始は
2016年12月期の予定

※スケジュールについては現時点での見込みであり、今後変更の可能性があります。

“大切な人を想う”のいちばん近くで。



日本生命